

実験動物学

科目到達目標: 動物実験を行なうルールを理解し、実験動物を用いた生物医学研究を行なうイメージが出来るようになる

科目責任者(所属教室): 大林 徹也(動物資源開発分野)

回数	月日	時限	講義室	講義内容	担当者	分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
1	11/18(水)	3	131	動物実験と実験動物	大林 徹也 (非常勤)	動物資源開発	動物実験の意義と重要性並びに実験動物の定義の理解。	動物実験、実験動物、実験用動物、動物の反応、外挿、GLP規制
2	11/19(木)	3	131	動物実験に関わる法規と倫理	大林 徹也 (非常勤)	動物資源開発	動物実験に係る法規と動物実験の倫理についての理解。	動物実験倫理、動物愛護と動物福祉、動物権、3つのR、動物実験法規
3	11/25(水)	3	131	実験動物の種類	大林 徹也 (非常勤)	動物資源開発	代表的な実験動物と動物実験手技を知る。	実験動物種、疾患モデル動物、保定、投与方法、個体識別
4	11/26(木)	3	131	実験動物の条件	大林 徹也 (非常勤)	動物資源開発	実験動物の遺伝統御及び環境統御の意義と必要性についての理解。	遺伝統御、近交系、ミュータント系、クローズドコロニー、交雑群
5	12/24(木)	3	131	遺伝子改変動物	大林 徹也 (非常勤)	動物資源開発	遺伝子工学、細胞工学、発生工学を用いた遺伝子改変動物に関して学ぶ。	ジーンターゲットイング、ノックアウトマウス、トランジェニックマウス、ES細胞
6	1/7(木)	3	131	ポストゲノム研究における動物実験(1)	大林 徹也 (非常勤)	動物資源開発	最新の動物実験技術を用いた研究を知る。	iPS細胞、バイオイメージング、代替法研究
7	1/20(水)	3	131	ポストゲノム研究における動物実験(2)	大林 徹也 (非常勤)	動物資源開発	最新の動物実験技術を用いた研究を知る。	ヒト疾患モデルマウス、ヒト型マウス、染色体導入マウス(トランスクロモソミックマウス)
8	1/21(木)	3	131	動物実験施設の利用法及び教育訓練	大林 徹也 (非常勤)	動物資源開発	鳥取大学で動物実験を行なうために必要な教育訓練を受ける。	鳥取大学動物実験規定、動物実験委員会、動物実験計画書

人間力の要素: 実践力(経験力)、知力(論理的分析力)

評価: 定期試験 50%
出席 50%

定期試験: 1月27日(水) 3限(13:00~14:30) 112講義室

再試験 : レポート